

「製造業(食品製造業)および関連業に伴走支援できるIoT専門人材育成+講師育成プログラム」

応募締切：6月28日（月）《二次募集7月22日（木）締切》

研修期間：7月16日（金）～12月17日（金）〈全22日間〉

会場：沖縄産業支援センター 他複数会場

事務局：特定非営利活動法人 I T コーディネーター協会

＜開催の主旨とプログラムの特徴＞

- ・昨今ITによる生産性向上が全国で叫ばれ、IT活用の注目度がますます高まっています。一方で研修で学んだ知識の習得にとどまり、自社の課題解決に活かせないままとなっていることもよく聞かれます。
- ・本プログラムは、実践できるスキルの習得に重点を置き、座学での知識教育からモデル企業における課題解決の実体験を通し、自社内のみならず社外の事業に対して伴走して支援ができる専門人材の育成を目的としたプログラムです。
- ・実施にあたり、地域のITコーディネーターや支援機関さらには地元行政機関と共に、モデルとなる企業の選定や研修会場の準備を行いました。またユーザー事業者、IT企業、支援機関、コンサルタントの従事者に参加いただき、ITの導入や活用を進める上で実際に起こり得る立場の違いやITリテラシーの違い経験や知識の違いをお互いに生かし、認識を共有しながら課題解決を進めていくプロセスを習得していただきます。これが本プログラムの狙いであり特徴です。
- ・昨年度に続く今年度は、ユーザー事業者には食材提供事業者と小売り事業者の参加を募り、食品製造業のビジネスを通じて深く関わり合う共通の課題を考えることを重点にします。
- ・受講後には、製造業に限らず他の産業の中核人材としても活躍できるよう、企業を引っ張っていくためのマネジメント視点・経営者視点・技術的視点も盛り込んだプログラムとなっています。

＜応募対象者と期待される効果＞

職種（職務）	受講に求められる経験	得られる・期待される効果
ユーザー企業社員 ・食材提供事業 ・食品加工製造業 ・食品小売・卸売業	I T 関連業務3年以上、 経営関連業務3年以上	現場の困りごとが“経営視点”で理解できるようになる 生産性向上とI T 活用の関係が理解できるようになる
ITベンダー社員	開発、運用業務に3年以上	中小企業の実態を理解できるようになる ユーザー企業と同じ視点で見ることができ、課題、業務を理解できるようになる ユーザー企業の資産を理解できるようになる
ITコンサルタント	I T、経営企画、企業支援業務3年以上	ユーザー企業、I Tベンダーが揃う実現場で支援実績を得ることができる 経営視点、I T視点の両方から支援できる実績を得ることができる
支援機関、金融機関職員等	I T 関連・経営関連業務3年以上	ユーザー企業、I Tベンダーが揃う実現場で支援実績を得ることができる 生産性向上とI T 活用の関係が理解できるようになる 事例になる支援実績を得ることができる

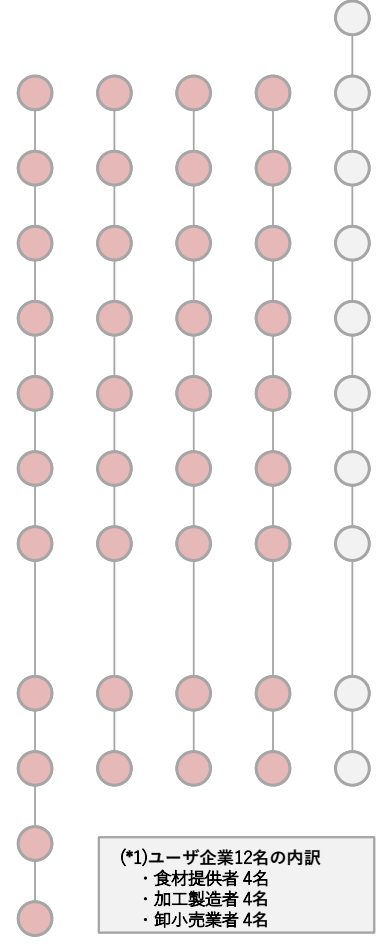
- ・募集定員：24名（グループ編成の関係で、お申込み後にI T 経営に関する理解度の試験を実施した上で受講者を確定します。）
- ・受講料：無料（研修参加のための交通費、通信費は自己負担です。企業見学での集団移動費は除く。）
- ・ユーザー企業社員（食材提供事業、食品小売・卸売業）およびITコンサルタントは二次募集の重点対象です。

<プログラムとタイムスケジュール>

- ・研修時間：10:00～17:00 実践講座 9:00～17:00（それぞれ昼休み1時間を含む）
- ・研修日数は、基礎講座＋体験講座＋試験の14日間が共通です。
- ・ユーザー企業受講者は、共通の後に4日間の実践講座を加えた18日間。
- ・講師候補受講者は、共通の前に4日間の講師育成を加えた18日間です。

ユーザー企業 12名(*1)	ITベンダー 4名	コンサルタント 4名	支援機関 4名	講師候補 4名
-------------------	--------------	---------------	------------	------------

講師育成	日程	内容	説明
	7/16-17 7/30-31	座学研修①②③④	14日の研修カリキュラムの予習を行いIoT導入研修の講師としての心得を学ぶ
基礎講座	8/6	座学研修	IoTの基本、製造業におけるIoT導入事例、IoT導入のプロセスを学ぶ
	8/7	演習研修	IoT導入事例のケーススタディ、架空企業へのIoT導入計画を作成・模擬プレゼンを行う
	8/19	先進企業見学会	先進企業見学を行う、今後のモデル企業のイメージを具体化する
	8/27-28	ハンズオン研修①② IoT.Runによるデジタル体験講座	①基礎：説明～組み立て、様々なIoTツール紹介 ②応用、体験：データ分析ツール紹介と分析、自作発表
	9/25	個別指導	習熟度Upのため、個人・グループの個々の課題に対して個別指導を実施する 個別指導時間以外はグループ討議
体験講座	9/3 10/1	モデル企業見学会①②	県内の食品製造業(モデル企業)を訪問し、IoT導入提案のための製造現場を見学。企業関係者からヒアリングを行う
	9/4,17 10/2,15	提案検討会①②③④	IoT導入提案の内容を検討する
	任意	※グループ自主討議	グループ単位でIoT導入提案の内容を検討する (R2年度の状況を踏まえ、希望グループに会場等提供)
	10/29	提案報告会	モデル企業にIoT導入提案を行う
	10/30	認定試験・意見交換会	IoT支援人材の認定試験・講師認定試験および受講生同志の意見交換会を実施する
実践講座	11/12,19 12/3	計画書検討会①②③	自社へのIoT導入計画書を検討する
	12/17	計画書報告	自社へのIoT導入計画書の報告を行う



(*1)ユーザー企業12名の内訳
 ・食材提供者 4名
 ・加工製造者 4名
 ・卸小売業者 4名

<昨年度研修風景>



<申込要領・問合せ先>

申込は、事業事務局 特定非営利活動法人 I T コーディネータ協会 HP にて受け付けます。

URL : <https://www.itc.or.jp/>



《問い合わせ先》

内閣府 令和3年度 沖縄型産業中核人材育成事業「製造業（食品製造業）および関連業に伴走支援できるIoT専門人材育成＋講師育成プログラム」事務局
 特定非営利活動法人 I T コーディネータ協会

担当：山川、石井、小野

住所：〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-17-8 浜町平和ビル7F

TEL：03-3527-2177, FAX：03-3527-2178 e-mail：oki@itc.or.jp